

授業改善のヒント 中学2年 英語

1 県全体の状況

(1) 正答率 60%以上の問題の割合 60.0% (平成17年度 66.7%)

問題数	正答率 60%以上		正答率 40%以上 60%未満		正答率 40%未満	
30問中	18問	60.0%	11問	36.7%	1問	3.3%

(2) 観点別正答率

No	観点別正答率	正答率
1	表現の能力	58.8%
2	理解の能力	71.8%
3	言語や文化についての知識・理解	58.4%

(3) 問題内容別正答率

No	問題内容別正答率	正答率	No	問題内容別正答率	正答率
1	リスニング (対話の流れ)	87.5%	6	文法事項の理解	60.0%
2	リスニング (絵を選ぶ)	88.5%	7	日常会話の読み取り	59.0%
3	リスニング (会話内容)	76.7%	8	単語の並べかえによる英作文	50.4%
4	長文 (会話文) の読み取り	61.3%	9	3文以上の英作文	43.6%
5	長文 (あらすじ) の読み取り	65.1%			

2 定着が良好な領域や単元等

- (1) 【聞くこと】対話の流れ、会話の内容のキーワードを聞き取り、正しい答えを選択する問題。 ①(1)②(1)(2)③(4)
- (2) 【読むこと】対話文の読み取りで、前後の文脈から適切な内容を選択する問題。 ④(1)
- (3) 【書くこと】通学方法を尋ねる場面で、英文を正しい語順に並べかえる問題。 ⑧(2)

3 指導法の工夫改善が必要な領域や単元等

- (1) 【聞くこと】 複数の情報から、キーワード (ケンの今朝の起床時刻) を聞き取り、正しい答えを選択する問題。期待正答率 80% に対し、正答率は 55.1% となっている。 ③(1)
- (2) 【読むこと】 対話文のあらすじや大切な部分を読み取り、問いに対し、英語で正しく答える問題。
- ①前後の文脈から対話文の一部を理解する問題。期待正答率 70% に対し、正答率は 53.3% 及び 47.7% となっている。 ④(2)(3)
- ②対話の流れを理解し、正しい応答文を選択する問題。期待正答率 80% に対し、正答率は 46.8% 及び 48.3% となっている。 ⑦(1)(4)
- (3) 【書くこと】
- ①場面を理解し、正しい語順で Please tell me about ~ . 及び How many books do you ~? を書く問題。How many ~ については昨年度より 6 ポイント程度上昇しているものの、期待正答率 50% に対し正答率は 42.9% となっている。 ⑧(1)(3)
- ②1つのテーマに沿って、3 文以上でまとめた内容の英語を書く自由英作文の問題。期待正答率 50% に対し、正答率は 32.8% となっている。 ⑨

(2) 一文レベルでの意味はとらえることができるが、対話全体の内容を的確に読み取ることができず、その状況で使用される表現が身に付いていないと考えられます。Yes, I can. と答えた生徒が40.4% となっています。

3 指導法改善のヒント

- (1) 日頃の授業の中で、対話文やスキットを聞き取らせたり、読み取らせたりして、十分に内容を把握させ、その状況、場面で使用される表現を身に付けさせましょう。
- (2) 読み取りに関して、既習の語が使われている少し長めの英文に触れさせ、手がかりとなる語句や表現をヒントとして与えたりしましょう。例えば、事前に内容把握をたすけるために質問を与えたり、設問の仕方を工夫したりするなど、読み取りの力を養う工夫をしましょう。

読み取りの手順

①内容の予測、推論➡➡②主題や論旨の構成、構造の把握➡➡③内容の要約

- ・新出の構文、語句は例文を与えて理解させましょう。
- ・視覚的に分かりやすい絵や図を使い、内容を把握させましょう。
- ・内容を尋ねる設問を工夫して理解を深めましょう。

3 知識・理解 WH疑問文とそれに対応する応答に慣れさせましょう。

1 問題の概要

7	(4) () に入る適切な文を選び、その番号を書く。 Ann: Your mother can speak English very well. Jun: Yes, she can. Ann: () Jun: In Australia. She lived there fifteen years ago. 1 How did she speak it? 2 Why can she speak it? 3 Where did she study it? 4 When did she study it?	正答率 48.3%
---	--	--------------

2 正答率が低い要因

- (1) 疑問詞「how」「why」「where」「when」などの理解が十分ではないと考えられます。Why can she speak it? と答えた生徒が24.0% となっています。
- (2) 対話文全体の概要を読み取ったり、必要な情報を正確に読み取ったりすることができないことが考えられます。

3 指導法改善のヒント

- (1) () の後の応答の部分をアンダーラインさせ会話の流れを考えさせましょう。
- (2) WH疑問文に対する応答の仕方について繰り返し指導し、定着を図りましょう。
- (3) 状況、場面にふさわしい表現を考え、選択して使う力を日頃の授業の中で、育成していくよう心がけていきましょう。
- (4) 疑問詞「how」「why」「where」「when」「what」「who」については、絵などを使い、視覚的に理解させましょう。

4 書くこと 「t e l l + 人 + もの」の語順を徹底しましょう。

1 問題の概要

8	(1) () 内の語句を並べかえて正しい文をつくる。 Megumi: Where are you from, Mr. Brown? Mr. Brown: I'm from Canada. Megumi: Please (your country / me / tell / about). Mr. Brown: OK.	正答率 42.6%
---	--	--------------

2 正答率が低い要因

- (1) 命令文、目的語の位置、前置詞の働きなど、文構造や語順の理解が不足していることが挙げられます。
- (2) country や tell 等の意味を理解していないため、場面の理解が不十分であることが考えられます。
- (3) 口頭練習や言語活動など、生徒が英語を使用する機会が不足していることが考えられます。

3 指導法改善のヒント

- (1) 基本的な語彙の理解を図るとともに、口頭練習や暗唱等を含め文型の繰り返しの指導により、文構造や語順等の定着を図りましょう。
- (2) 慣用句や基本構文等を自分の表現したい英文に取り入れることができるよう、教室英語等を積極的に使用し、生徒が英語を聞いたり話したりする機会を増やすことを心がけ、基本的な語彙や構文の定着を図りましょう。

4 書くこと

テーマに沿ってまとまった英文を書く機会を増やしましょう。

1 問題の概要

9	(2) 英語の授業で、「自分が気に入っている物や人」を、実物や写真・絵を見せながら紹介する文を、与えられた条件にしたがって、 <u>3文以上</u> で書く。 ・ This is ～ で書き始める。 ・ 「どのような物や人か」「なぜ気に入っているか」などの具体的な説明を書く。	正答率 32.8%
---	--	--------------

2 正答率が低い要因

- (1) 和文英訳などの与えられた日本語の文を英文にすることはできても、自分の考えや気持ちなどを伝えたりする表現力が十分に育っていないことが挙げられます。
- (2) 無解答率が 38.8%と依然として高いことから、その背景に積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲がまだまだ不足していることが考えられます。

3 指導法改善のヒント

- (1) 一つのテーマについて3文以上のまとまった内容の英文を書く指導では、言語材料など学年の系統性を踏まえ、意図的、段階的な指導を行いましょう。
- (2) 身近なテーマについて書く課題を与え、ブレインストーミング等の手だてを活用し全体で作文してみる場面を設けたり、スピーチとして発表させたりするなど、自分の考えや気持ちなどを他者に伝えようとする姿勢づくりを大切にして指導にあたりましょう。
- (3) 自分の表現したい内容について、まとまりのある英文で表現できるように、内容の関連に留意したり、順序を整理したりするとともに、ふさわしい表現を取り入れたりすることができるよう、教科書の英文の要約文を書かせるなど、「読むこと」と関連させて指導にあたりましょう。

★ まとまった英文を表現するポイント(例)

ブレインストーミング等の手だてから、内容の構成と使ってみたい表現等を例示しましょう。



- ① いつ、誰が
- ↓
- ② どこに、どのように行くか。(行ったか)
- ↓
- ③ そこで何をするか。(したか)
- ↓
- ④ どう感じているか。(感じていたか)

平成18年度宮城県学習状況調査 中学校2年 英語

No	問題番号	領域	問題内容	出題のねらい
1	1 (1)	①聞くこと	①リスニング(対話の流れ)	会話(初対面の挨拶)の流れを理解し、正しい表現を選択できる。
2	(2)			会話(誕生会の場面)の流れを理解し、正しい表現を選択できる。
3	(3)			会話(好きなスポーツの話)の流れを理解し、正しい表現を選択できる。
4	2 (1)	①聞くこと	②リスニング(絵を選ぶ)	キーワード(曜日と兄[弟]の行動)を聞き取り、正しい絵を選択できる。
5	(2)			キーワード(母と姉[妹]の行動と天候)を聞き取り、正しい絵を選択できる。
6	(3)			キーワード(部屋にあるものの場所)を聞き取り、正しい絵を選択できる。
7	3 (1)	①聞くこと	③リスニング(会話内容)	キーワード(ケンの今朝の起床時刻)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
8	(2)			キーワード(ホワイト先生が京都に行った時期)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
9	(3)			キーワード(ホワイト先生の飼っているネコの数)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
10	(4)			キーワード(テニスが上手な人物)を聞き取り、正しい答えを選択できる。
11	4 (1)	②読むこと	④長文(会話文)の読み取り	前後の文脈から対話文の一部(適切な疑問詞)を理解できる。
12	(2)			前後の文脈から対話文の一部(ものを手渡すときの表現)を理解できる。
13	(3)			前後の文脈から対話文の一部(正しい内容)を理解し、正しい英文を完成できる。
14	(4)			前後の文脈から対話文の一部(正しい内容)を理解できる。
15	5 (1)	②読むこと	⑤長文(あらすじ)の読み取り	長文の概要・要点を理解し、正しい題をつけることができる。
16	(2)			長文の一部を理解し、正しい内容を読み取ることができる。
17	(3)			長文の一部を理解し、正しい内容を読み取ることができる。
18	6 (1)	②読むこと	⑥文法事項の理解	文法事項(三人称・現在進行形)を理解し、正しい対話文を完成できる。
19	(2)			文法事項(一人称・未来時制<be going to>)を理解し、正しい対話文を完成できる。
20	(3)			文法事項(三人称・過去進行形)を理解し、正しい対話文を完成できる。
21	(4)			文法事項(三人称・一般動詞の過去の疑問文)を理解し、正しい対話文を完成できる。
22	7 (1)	②読むこと	⑦日常会話の読み取り	対話の流れ(教室の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
23	(2)			対話の流れ(電話の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
24	(3)			対話の流れ(ジュンの家の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
25	(4)			対話の流れ(帰り道の場面)を理解し、正しい応答文を選択できる。
26	8 (1)	③書くこと	⑧単語の並べかえによる英作文	場面(母国の話をしてほしいと伝える場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
27	(2)			場面(通学方法を尋ねる場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
28	(3)			場面(相手の持ち物の数を尋ねる場面)を理解し、正しい語順で書くことができる。
29	9	③書くこと	⑨3文以上の英作文	第1文に、与えられたThis isで始まる文を書くことができる。
30				1つのテーマにそって、3文以上でまとめた内容の英文を書くことができる。

平成18年度宮城県学習状況調査 中学校2年 英語

No	期待正答率	4県正答率	県正答率	誤答率	無答率	市町村別正答率分布	主な観点	正答
1	90	95.1	95.5	4.2	0.2	89.4 ~ 100.0	理解	2
2	90	82.4	84.4	15.2	0.4	57.7 ~ 91.5	理解	3
3	80	80.5	82.7	16.9	0.4	53.8 ~ 89.7	理解	1
4	80	93.3	93.6	6.2	0.2	87.5 ~ 95.4	理解	4
5	80	92.2	92.8	7.0	0.2	77.6 ~ 98.8	理解	4
6	70	77.3	79.1	20.7	0.2	68.0 ~ 87.5	理解	1
7	80	54.9	55.1	44.8	0.2	25.0 ~ 64.5	理解	2
8	90	69.1	69.3	30.3	0.4	44.5 ~ 78.1	理解	4
9	80	83.9	85.9	13.9	0.2	66.4 ~ 94.5	理解	3
10	70	95.7	96.6	3.2	0.3	89.4 ~ 100.0	理解	1
11	70	79.2	81.5	18.1	0.4	52.6 ~ 100.0	言語	4
12	70	51.9	53.3	45.7	0.9	12.5 ~ 62.5	理解	3
13	70	45.5	47.7	20.1	32.2	12.5 ~ 54.7	理解	in the park
14	60	61.5	62.5	36.0	1.5	25.0 ~ 68.9	理解	2
15	80	55.6	56.5	42.8	0.7	42.3 ~ 64.1	理解	4
16	70	71.4	72.7	26.1	1.2	50.0 ~ 77.2	理解	3
17	70	65.3	66.2	32.6	1.2	44.3 ~ 70.4	理解	2
18	80	63.4	62.0	37.3	0.7	37.2 ~ 68.7	言語	3
19	70	59.7	59.9	39.4	0.7	37.5 ~ 66.8	言語	4
20	70	50.5	50.7	48.5	0.8	33.0 ~ 59.3	言語	2
21	80	66.3	67.6	31.6	0.8	50.5 ~ 75.1	言語	2
22	80	47.2	46.8	52.3	0.9	23.1 ~ 57.2	言語	1
23	80	73.3	74.6	24.4	0.9	54.5 ~ 87.3	言語	2
24	80	65.1	66.1	32.6	1.2	46.2 ~ 75.0	言語	4
25	80	47.6	48.3	50.3	1.4	30.9 ~ 53.3	言語	3
26	60	39.8	42.6	50.4	7.0	12.5 ~ 56.9	言語	(Please) tell me about your country (.)
27	50	64.8	65.6	28.6	5.9	25.0 ~ 69.1	言語	How did you come to school (, Megumi?)
28	50	43.3	42.9	51.1	6.0	11.5 ~ 57.7	言語	How many books do you have (?)
29	70	54.1	54.4	8.7	36.9	30.9 ~ 70.1	表現	第1文にThis isに続く文が書かれているか。
30	50	29.1	32.8	28.3	38.8	11.9 ~ 46.0	表現	「3文以上」で1つのテーマにそって英文が書かれているか。 <解答例> This is my favorite CD. The singer is Ayumi. I like her songs very much.